

## ホクレン・ディスタンスチャレンジ 北見大会

### 【出場結果】

実施日 : 7月12日(日)  
出場種目 : 1500m、3000mSC  
会場 : 北見市東陵公園陸上競技場

### 【レポート】

大会当日は快晴により北海道ながら暑い位の天候でしたが、湿度が低いため日が陰ると肌寒く感じる程であり、記録を狙うには最適なコンディションとなりました。

当社からは来年の日本選手権の参加標準記録を破る為、2名の選手が出場しました。

1500mB組に出場の八木沢は、集団の流れに上手く合わせてレースを進めました。ラスト1周からの伸びが足りず、残念ながら日本選手権の出場資格は獲得できませんでしたが、キッチリと全日本実業団陸上の参加記録を突破しました。

続いて3000mSCに平塚が出場しました。このレースは世界選手権の標準記録突破に向けてハイペースのレース設定をしており、平塚はそのペースに果敢にチャレンジします。しかしながら1000mを過ぎた辺りで動きが硬くなり始めると、その後も走りは変わらずに、そのままゴールとなりました。

### 出場種目・出場者・リザルト(LAP) :

Lap	八木沢	Lap	平塚
出場種目	1500mB組	出場種目	3000mSC
400m	6'11	1000m	2'51'2
800m	2'04'5	2000m	5'54'8
1200m	3'06'3	3000m	9'10'11
1500m	3'53'36	順位	5位/7人中
順位	10位/17人中		

### 【総括】

今回の大会は、日本の有力選手が集うレースでのハイペースな展開を経験し、記録更新にもチャレンジする目的で参戦しました。

選手達は今回の結果に満足していないと思いますが、今まで体感したことのないレース展開や有力選手の走りを間近で感じれたことは、競技生活を続けるにあたり非常に大きな収穫となったことと思います。

この経験を持ち帰りチーム全員に還元し、更なる高みを目指して日々トレーニングに励んで参りますので、今後とも皆様の温かいご声援を宜しくお願い致します。